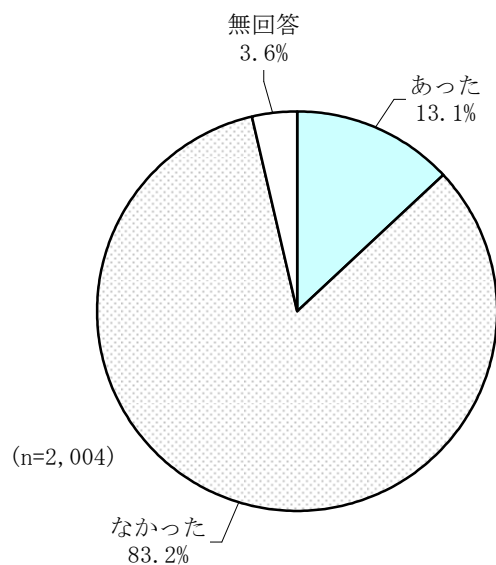


7. 宿泊を伴う預かり事業の利用状況について

(1) 泊まりがけで子どもを預けた経験の有無（ここ1年間）

問20 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。【〇は1つだけ】

【泊まりがけで子どもを預けた経験の有無】

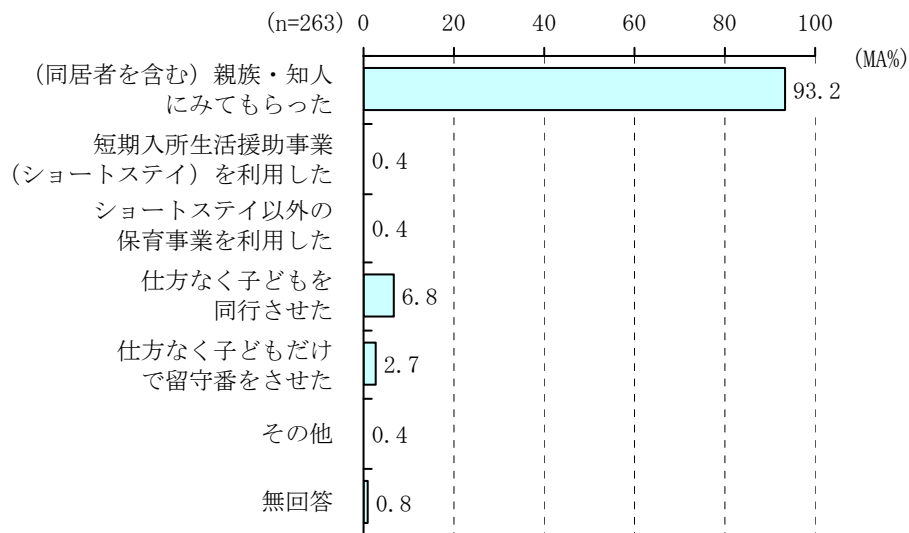


泊まりがけで子どもを預けた経験の有無（ここ1年間）をみると、「あった」が13.1%、「なかった」が83.2%となっている。

Ⅲ 調査結果・小学生児童

【泊まりがけで子どもを預けた場所】

※ここ1年、子どもを泊りがけで預けた人



泊まりがけで子どもを預けた場所をみると、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が93.2%と大半を占めている。

【預けた場所ごとの泊数(年間)】

※ここ1年、子どもを泊りがけで預けた人

	全体	5日未満	5～9日	10～19日	20～29日	30日以上	無回答
(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	245 100.0	144 58.8	47 19.2	22 9.0	7 2.9	13 5.3	12 4.9
短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-
ショートステイ以外の保育事業を利用した	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0
仕方なく子どもを同行させた	18 100.0	13 72.2	-	3 16.7	-	-	2 11.1
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	7 100.0	5 71.4	2 28.6	-	-	-	-
その他	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0

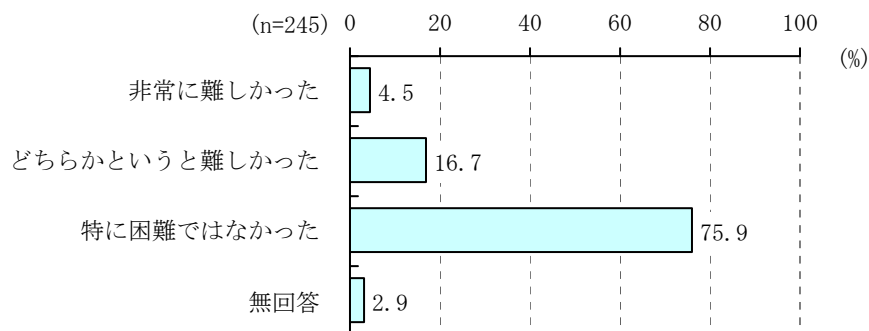
上段：実数、下段：%

(2) 泊まりがけで親族・知人に子どもを預けたときの困難度

問20-1 お子さんをみてもらうことの依頼困難度はどの程度でしたか。【○は1つだけ】
--

【泊まりがけで親族・知人に子どもを預けたときの困難度】

※ここ1年、子どもを泊りがけで預けた人



泊まりがけで親族・知人に子どもを預けたときの困難度をみると、「特に困難ではなかった」が75.9%で最も高く、次いで「どちらかというとなんが難しかった」(16.7%)の順となっている。